

委員会行政視察レポート

各委員会は担当する課題について、さまざまな調査・研究を行い、市政に反映させていきます

総務委員会

札幌市では、北海道胆振東部地震の対応検証や防災の取り組みと、タブレット端末を導入している救急隊のICT化について、名古屋市では、高い徴収率（99.48%）を達成している市税徴収の特徴的な取り組みについて、それぞれ調査しました。

また、本市でも新庁舎の整備を予定していることから、京都市では、現在改修を行っている庁舎の工事現場を視察するとともに、整備計画を調査しました。



京都市役所



横須賀市役所

保健福祉・協働委員会

神奈川県大和市では、市が契約者となる「はいかい高齢者個人賠償責任保険」など、認知症高齢者に対する支援事業について調査しました。

神奈川県横須賀市では、地域運営協議会の設置等による地域コミュニティの活性化策を調査し、浜松市では、災害医療ネットワークの構築による、災害発生時の行政と医療機関等との迅速な情報伝達手段の確立について調査しました。

市民・産業委員会

熊本市では、国内外からの観光客拡大を目指した取り組みとMICE誘致戦略の概要について調査し、福岡市では、市内3カ所の青果市場を統合し新設した「福岡市中央卸売市場青果市場」で、施設の概要や特徴について視察しました。

福岡県久留米市では、文化交流施設「久留米シティプラザ」を視察し、文化芸術振興、にぎわい交流の拠点としての機能を調査しました。



福岡市中央卸売市場ベジフルスタジアム



佐賀市下水浄化センター

都市・環境委員会

広島県では、日本初の民間主体による公民連携水道事業運営会社「水みらい広島」を調査し、熊本市では、ごみ処理で発電した電力を市有施設へ供給して防災拠点機能も有する「西部環境工場」の視察や、路面電車の整備状況と熊本地域公共交通網形成計画の調査を行いました。

佐賀市では、下水処理で発生する汚泥から肥料を製造している佐賀市下水浄化センターを視察しました。

子ども・文教委員会

本市では令和4年度に義務教育学校の開校を予定しており、先進事例として、千葉県成田市で義務教育学校「成田市立下総みどり学園」の校舍や授業風景を視察しました。

埼玉県戸田市では、保育人材の確保などをテーマとした「とだの保育創造プロジェクト会議」について調査し、さいたま市では、※10 PCITについて調査するとともに、さいたま市子ども家庭総合センターを視察しました。



さいたま市役所

◆用語解説 ※9【マンホールトイレ】

下水道管路にあるマンホールの上に簡易な便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保するもの

◆用語解説 ※10【PCIT (Parent-Child Interaction Therapy)】

親子相互交流療法。子どものこころや行動の問題や育児に悩む親（養育者）に対し、親子の相互交流を深め、その質を高めることによって回復に向かうよう働きかける遊戯療法と行動療法に基づいた心理療法